

●最近の豊田通商グループのCSR活動をご紹介します●

社会の課題が多岐にわたる現代、企業に問われる社会的責任の在り方も多様化しています。当社グループは、戦略的かつ効果的なCSR活動を推進しています。

社会的課題解決型・地域貢献型 ―事業の強みを生かして、豊かな地域社会の実現に貢献する活動領域―

次世代自動車向けの水素ステーション事業を展開

当社は、二酸化炭素を排出せず、「究極のエコカー」と呼ばれる燃料電池車（FCV）向けに水素を供給する商業用の水素ステーションの運営を行っています。事業を通じ、水素インフラに関する知見と実績を蓄積し、日本における燃料電池車の普及に貢献してまいります。



社会貢献（慈善）型 ―事業の枠を超えて、社会に貢献する企業市民としての活動領域―

エボラ出血熱対策への緊急支援を実施

当社と関係会社のCFAO社は、西アフリカを中心に流行したエボラ出血熱対策の緊急支援として、特にエボラ出血熱の被害が大きいリベリア、シエラレオネ、ギニアの3ヶ国に対して車両、義援金、医療品を提供しました。

